

第3回 東京湾南部圏域流域治水協議会 議事概要

開催日時： 令和4年10月18日（火） 15：30～17：00

開催方法： Web会議

構 成 員： 千葉市、木更津市、市原市、君津市、富津市、袖ヶ浦市
千葉県農林水産部 農地・農村振興課、耕地課、千葉農業事務所、
君津農業事務所
千葉県県土整備部 河川整備課、河川環境課、都市計画課、建築指導課、
千葉土木事務所、君津土木事務所、市原土木事務所、
亀山・片倉ダム管理事務所、高滝ダム管理事務所

ホグダーバー： 千葉県県土整備部 下水道課

議 題： 1) 「流域治水」について
2) 流域治水プロジェクトの各種取組施策について
3) 今後の進め方について

議事概要：

- 1) 「流域治水」について
 - ・流域治水の基本的な考え方や特定都市河川浸水被害対策法の施行、流域治水プロジェクトの策定状況等について事務局より説明した。
- 2) 流域治水プロジェクトの各種取組施策について
 - ・一級水系の流域治水プロジェクト等の取組事例について、事務局より説明した。
 - ・一宮川水系流域治水プロジェクトの取組事例について、河川整備課一宮川流域浸水対策班より説明した。
 - ・ハザードマップ、要配慮者利用施設の避難確保計画作成について、河川環境課より説明した。
 - ・田んぼダムについて、農地・農村振興課より説明した。
 - ・立地適正化計画について、都市計画課より説明した。
- 3) 今後の進め方について
 - ・今後の進め方について、事務局より説明した。

質疑応答:

- ・ 今年度、矢那川において流域治水プロジェクトの新規策定・公表を目指すとのことだが、新規施策に関する検討の時間はあるのか。
⇒今回、流域治水プロジェクトの新規策定においては、まずは治水に関する意識向上を図る観点から、関係者が現在実施している治水に関する施策をとりまとめ、一つの流域治水プロジェクトとして公表していく予定で考えている。
- ・ 河川整備計画が策定されていない養老川について、流域治水プロジェクトの新規策定とは時期尚早ではないか。
⇒現在、河川整備計画の策定を進めているところであり、併せて協議調整させて頂きたい。
- ・ 要望となるが、調節池の整備を含め養老川の整備を加速化させて進めて頂きたい。
- ・ 流域治水プロジェクトのフォローアップとは何を確認するのか。
⇒現在実施中や今後実施予定の流域における治水対策について、詳細に取組内容を確認し、とりまとめ結果を公表する予定である。
- ・ 林地開発や特定事業の埋め立てなど、規模的に大きく地形が変化するものについて、調整池の基準を厳しくするなどして、流出抑制を図ることは流域治水上有効と考えるが千葉県の方考え方を伺いたい。
⇒一般的に開発行為における下流への影響は、一次放流先の公共施設管理者が適切な協議を受けることにより、治水安全度の悪化を防いでいる。
- ・ 特定都市河川の指定はどのように行われ、どのようなメリットがあるのか。
⇒特定都市河川浸水被害対策法に基づき、河川及び流域を指定すれば1,000m²以上の雨水浸透阻害行為について許可制となる等、有効と考えるが関係市町村や地元の合意形成を図りながら進めていくこととなる。